

電気通信大学 平成21年度シラバス

授業科目名	基礎数学演習第二		
英文授業科目名	Elementary Exercise in Mathematics		
開講年度	2009年度	開講年次	1年次
開講学期	後学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法	演習	単位数	1
科目区分	専門科目-学科専門科目-選択科目		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	岡田 佳子		
居室	西2-424		

公開E-Mail	授業関連Webページ
okada @ ee.uec.ac.jp	<a href="http://webclass.cdel.uec.ac.jp/webclass/">http://webclass.cdel.uec.ac.jp/webclass/</a>

<b>【主題および達成目標】</b>
(a) 主題：全学科1年次の必修科目，微分積分学第二と線形代数学第二のための留学生支援科目である。 (b) 達成瀬目標：日本語で行なわれる講義を十分理解することができ，日本語で書かれたテキストを容易に読むことができる。

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
なし

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
基礎数学演習第1

<b>【教科書等】</b>
教科書：三宅 敏恒 著『入門 微分積分』（培風館） 村上 正康ほか著『教養の線形代数』（培風館） 田吉 隆夫 編著『理工系 基礎数学演習』（昭晃堂） 配布教材

【授業内容とその進め方】

(a) 授業内容

I. 微分積分学

1 偏微分

2 重積分

3 微分方程式

(微分方程式は時間的余裕があれば行います)

II. 線形代数

1 ベクトル空間

2 線形写像

3 内積空間

4 固有値と固有ベクトル

(固有値固有ベクトルは時間的余裕があれば行います)

(b) 授業の進め方：テキストの用語と内容の説明, 演習を中心に, 理解の程度を確認しながら授業を進める.  
統一試験の模擬試験を行う(または配布する).

【授業時間外の学習(予習・復習等)】

この授業のための予習は必要としない。

演習問題の解答・解説をwebclassに公開するので必ず復習すること。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

(a) 評価方法：授業中に行なう演習と期末試験の結果を, 次のように総合評価する。

成績評価 = 演習50%+ 期末試験50%

演習点は出席点も兼ねる

(b) 評価基準：以下の到達レベルをもって合格の最低基準とする。

(1) 概念を理解している。

(2) テキストの演習問題を解くことができる。

【オフィスアワー：授業相談】

適宜質問, 相談に応じますが, 事前にメールでアポイントを取ってくださると確実です。

【学生へのメッセージ】

日本語でおこなわれる授業になれるまで, 8ヵ月かかるといわれています。だんだんなれてきたと思いますが, あせらずに勉強しましょう。

電気通信大学 平成21年度シラバス

【その他】
なし